

あなたも わたしも 大切な ながさかっこ 聴き合って 話し合って とともに学ぼう !

ながさかっこ



ながさかしょうがっこう 長坂小学校だよりNo.11 2025年1月発行 発行責任者：校長 國分 孝明

少し遅くなりましたが、あけましておめでとうございます。本年も長坂小学校の教育活動にご理解ご協力のほどよろしくお願いします。

始業式で児童の元気な顔を見られることにうれしさを感じながら、3学期のスタートを切ることができました。約2週間のお休みではありましたが、クリスマスやお正月を存分に楽しんだそんな表情を見せてくれています。

年末の恒例行事として「今年の漢字」の発表があり、昨年は「金」が選ばれていました。今回の始業式ではその逆となるような「今年大切にしたいことを表す漢字」を伝えました。今年大切にしたいことは「笑」ということです。「笑う」ということは心の健康に、ひいては体の健康にもつながると言われています。笑って気持ちをポジティブにたもつことで重い病気が治ったということを聞いたことがあるのではないのでしょうか。笑うことで脳から幸せを感じるホルモンが出やすくなるとい研究結果もあります。また、「カラ元気も元気のうち」と意図的に笑うことでやる気を出したり、体調を整えるなどということも。

加えて、笑って楽しそうにしているとそこにまた楽しくなろうと人が近づいてきます。するとその笑顔の輪が自然と広がっていきます。そのような広がりの中で仲間づくりができたとしても考えています。

「笑う」ということ、ただこれだけで多くの人が幸せになると考えた時に「笑う」ということがとても大切なことに気づかされます。長坂小学校の児童やその保護者、教職員がいつも笑顔でいられるようなそんな1年にしたいと思っています。

さて、この3学期は次の学年への準備の期間でもあります。しっかり学習したり、友だちと協力したりしながらお互い笑顔で過ごしてもらいたいです。

かがやき交流会（5年生）

2学期に、かがやき学級と5年生との交流会を行いました。

5年生とかがやき学級の児童は前半・後半に分かれて「ジャンケンサッカー」をしました。1・2列めにかがやき学級の児童、3・4列とゴールキーパーを5年生の児童が担当しました。1回戦は5分、2回戦は3分という制限時間の中、時間いっぱいまでゴールをめざしてジャンケンをしました。

活動が始まってすぐはジャンケンのタイミングがそろっていないところもありましたが、だんだんと身振り手振りを交え、ジャンケンのリズムをそろえることができました。活動後は「ジャンケンでたくさん勝てうれしかった。」「勝負に関わらず楽しかった。」などの意見がありました。3学期は3年生と4年生の交流会を予定しています。

いのち まも 命を守るために（全校児童）

今年は阪神淡路大震災からちょうど30年という節目の年となりました。テレビやネットなど様々なところでその日の朝について報道されています。この報道を通じて、命の尊さと防災への備えの重要性を改めて感じる機会となり、学校での避難訓練も大切な備えの1つだと考えています。また、震災を忘れず、災害に備えるために行動することも私たちの使命だと感じています。震災の経験から学んだことの1つは、普段からの備えが命を守るということです。いつ災害が起きるか予測ができないからこそ、いざというときに子どもたちとともに大人も落ち着いて行動できるように訓練を繰り返し行うことが必要です。

訓練では、実際に災害がおきたときに自分の命を守るために必要な知識や行動を身につけることを目的として行っています。台風、地震や火災などの災害に備えて、どのように安全に避難するかを確認する大切な時間です。

長坂小学校では、6月に台風接近時の集団下校訓練、11月には地震とその後の火災を想定した避難訓練を行いました。当日は、全員が命を守るために真剣に訓練に臨み、子どもたちは先生の指示に従って頭を守るなどして速やかに運動場に避難していました。消防署の方にも長坂小学校に来ていただき子どもたちが避難する様子を見てもらい、「スムーズに避難することができていた」と評価をいただきました。

2月にも、地震による避難訓練を予定しています。災害が起きたとき、全員が自分の命を守るできるように心の準備と行動の準備をしていきたいと考えています。

お家の方でも、もしものことが起きた場合の集合場所や避難用の備蓄の確認など、この機会に備えてみてはいかがでしょうか。



↑
←じゃんけん5連勝の
ゴールめざして何度も
チャレンジ!!